

土地空間を保全する機能

～農地や空間を守り、活用する働き～

農地は、「優良な農地」の保全をはじめ、地域社会に「みどりの空間」を提供したり、「防災・避難空間」としての活用、また「日本的な原風景」を保全している。

「優良な農地」

持続的な農業生産の保証であり、将来に安定して新鮮・安全な食料を供給できる安心感をもたらしています。



「みどりの空間」

都市近郊農村で維持される農地は、みどりの少ない都市に住む住民に癒しをもたらしている。



「防災・避難空間」

都市近郊農村では、災害時の避難場所、仮設住宅用地、火災時の延焼防止などの役割を果たしています。

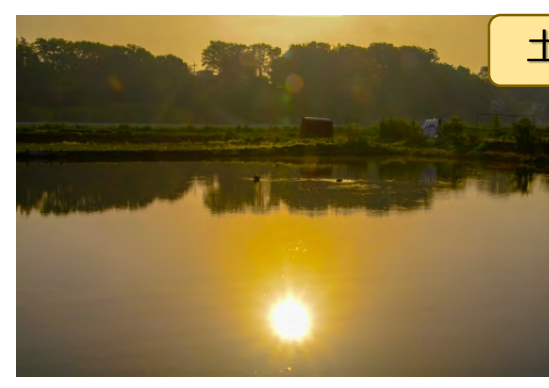


「日本的な原風景」

先人が築き上げてきた歴史、生活文化とともに農山村の風景は作り出されてきた。その風景は見る者に懐かしさや感動を与える。



土地空間を保全する機能



守りたい日本の風景

